



平成29年7月4日（火）
荒川水系渇水調整協議会
（事務局：関東地方整備局）

記者発表資料

平成29年度
第2回荒川水系渇水調整協議会
（臨時）の開催結果について

1 開催状況

日時：平成29年7月4日（火） 9:30～

場所：さいたま新都心合同庁舎2号館14階 災害対策本部室

協議会構成：国土交通省関東地方整備局、農林水産省関東農政局、
東京都、埼玉県及び独立行政法人水資源機構

協議会の目的：荒川水系の渇水時における円滑な水需給の調整を図る。

2 開催結果

別紙のとおり

発表記者クラブ

埼玉県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、
東京都庁記者クラブ、水資源記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 河川部 河川環境課 河川環境課長 建設専門官 水政課 水政調整官 水政課長 課長補佐	かげやま きよ のぶつね こうじ 延常 浩次 おおた ひろのり 太田 浩徳 いしだ たけし 石田 武史 やまもと のり 山本 典	（内線）3651 （内線）3652 （内線）3515 （内線）3551 （内線）3557	住所 〒330-9724 埼玉県さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館 電話 （代表） 048-601-3151
--	--	--	---

現状と今後の対応

(1) 現 状

- ・ 1 月～6 月の各月の降水量は 3 月を除き平均値 (S40～H28) を下回り、この期間の合計降水量は昭和 40 年の観測以降過去 4 番目に少なく、平年の 60%程度となっています。特に 2 月の降水量は 10mm (平年に対する割合 24%) で過去 3 番目に少なく、また 6 月の降水量は 70mm (平年に対する割合 43%) で過去 5 番目に少なくなっています。
- ・ 少雨によりダムに流れ込む流量が少なく、また農業用水や都市用水の水利用に必要な水量をダムから放流した結果、7 月 3 日 0 時現在の荒川上流 4 ダムの貯水量は 4,867 万 m³、貯水率 60% となっており、4 ダム体制となった平成 22 年以降の同日貯水量の平均に対して 63%です。これは、同日の貯水量では、8 ヶ年で過去最低です。

(2) 今後の見通し

- ・ 気象庁発表の気象情報 (1 ヶ月予報) によると、向こう 1 ヶ月の降水量は「平年並み」または「少ない」の確率が高くなっています。また、気象庁発表の気象情報 (3 ヶ月予報) によると、8 月の降水量は、「平年並」または「少ない」の確率が高くなっています。
- ・ 農業用水や都市用水の水利用の需要が続くため、河川からの取水量が継続して多いことが予想されます。
- ・ 今後、河川の流量が少ない状況が続く場合、ダムに貯留した水を農業用水や都市用水等のために補給し続ける必要があるため、ダムの貯水量の減少が継続することが予想されます。

(3) 今後の対応

- ・ 荒川上流 4 ダムの貯水量は、少雨の影響を受け、4 ダム体制となった平成 22 年以降の同日貯水量では過去最低であり、非常に厳しい状況であることを確認しました。
- ・ このため、7 月 5 日 (水) 9 時より 10%取水制限を実施することとしました。
- ・ なお、降雨により河川の流量が増加するなど状況に応じ、一時的に取水制限を緩和することを確認しました。
- ・ また、今後も少雨傾向が続き、ダム群の貯水量の減少が続く場合は、早ければ来週に再度協議会を開催し、取水制限率の引き上げについて協議することを確認しました。
- ・ 今後も、水利使用に係わる施設について、きめ細やかな運用を行っていきます。
- ・ 荒川の水に係る様々な利用者に対して、節水への取り組みを促すために幅広い広報活動を実施することとします。

荒川ダム群等の現状と今後の見通しについて



二瀬ダム上流部（平成29年7月3日撮影）

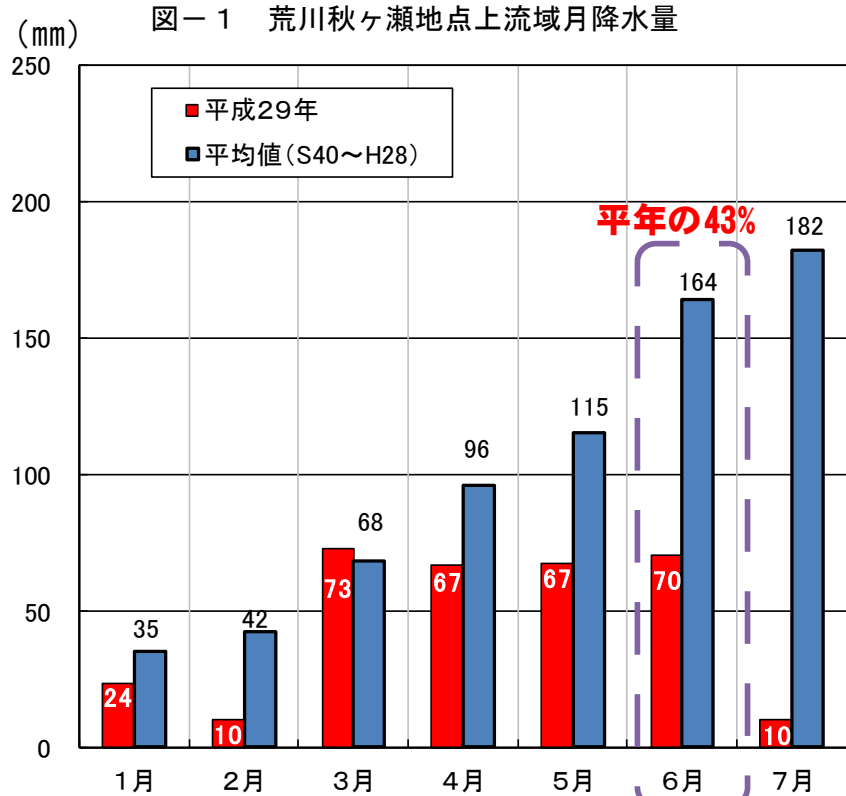
平成29年7月4日

国土交通省
関東地方整備局

1. 荒川上流4ダム等の現状

(1) 秋ヶ瀬地点上流域平均降水量の状況（平成29年7月2日までの降水量）

1月から6月の降水量は3月を除き平均値（S40～H28）を下回り、特に2月の降水量は10mm（平年に対する割合24％）で、昭和40年の観測以降、過去3番目に少ない値です。
6月の降水量は70mm（平年に対する割合43％）で、過去5番目に少ない値です。
今年1月～6月までの合計降水量としても過去4番目に少なく、平年の6割程度です。
（図－1、表－1、2）



表－1 荒川秋ヶ瀬地点上流域平均降水量（平成29年7月2日まで）

単位 (mm)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計	取水制限総日数
昭和58年	16	54	63	100	113	104	133	408	256	75	36	1	1,359	4日
昭和59年	21	46	42	36	68	142	132	73	68	121	38	53	840	65日
昭和60年	2	141	94	185	47	430	133	105	99	51	58	13	1,358	38日
昭和62年	16	29	66	8	66	88	146	103	280	91	46	36	975	55日
昭和63年	14	15	126	86	128	213	184	474	347	52	17	0	1,656	2日
平成2年	22	67	83	138	48	55	77	228	473	134	301	31	1,657	18日
平成3年	29	35	89	76	55	138	108	416	411	374	48	20	1,799	5日
平成4年	26	15	118	136	117	250	87	177	63	285	52	29	1,355	17日
平成5年	82	34	37	44	76	186	275	276	204	112	113	25	1,464	6日
平成6年	42	44	64	25	111	103	152	142	344	119	21	24	1,191	34日
平成7年	24	25	111	44	129	239	177	109	180	73	24	0	1,135	19日
平成8年	1	22	55	62	80	47	204	32	314	74	57	17	965	156日
平成9年	21	13	57	70	187	168	148	72	204	7	87	21	1,055	21日
平均値 (S40～H28)	35	42	68	96	115	164	182	215	234	145	61	32	1,389	
平成29年	24	10	73	67	67	70	10	—	—	—	—	—	321	
平均値に対する割合	69	24	107	70	58	43	5	—	—	—	—	—	23	

※. 荒川取水制限実施月（一時緩和含む）

※. 秋ヶ瀬上流域面積 2,021 km²

表－２ 荒川秋ヶ瀬地点上流域平均降水量の月別順位付け※少ない方から（昭和40年～平成29年の53年間）

順位	1月		2月		3月		4月		5月		6月		1月～6月計	
1	昭和 5 6 年	1	平成 1 2 年	0	昭和 4 8 年	15	昭和 6 2 年	8	平成 2 5 年	36	平成 8 年	47	平成 8 年	267
2	平成 8 年	1	昭和 4 0 年	6	昭和 5 4 年	20	平成 6 年	25	昭和 4 9 年	44	平成 2 年	55	昭和 6 2 年	273
3	平成 2 3 年	1	平成 2 9 年	10	平成 1 9 年	26	平成 1 3 年	30	平成 2 8 年	44	平成 1 9 年	58	平成 1 9 年	301
4	昭和 4 3 年	2	平成 1 9 年	10	昭和 5 7 年	31	平成 1 6 年	32	昭和 6 0 年	47	昭和 5 4 年	67	平成 2 9 年	311
5	昭和 6 0 年	2	平成 9 年	13	昭和 4 6 年	37	昭和 5 9 年	36	平成 2 7 年	47	平成 2 9 年	70	昭和 5 9 年	355
6	平成 1 1 年	3	昭和 4 4 年	14	平成 5 年	37	平成 2 3 年	42	平成 2 年	48	昭和 6 2 年	88	昭和 4 4 年	386
7	昭和 5 1 年	4	昭和 5 3 年	14	平成 2 5 年	37	平成 5 年	44	平成 3 年	55	平成 1 5 年	92	昭和 5 3 年	388
8	平成 2 2 年	4	平成 1 6 年	14	平成 1 8 年	38	平成 7 年	44	昭和 4 4 年	58	昭和 5 5 年	93	平成 6 年	389
9	平成 1 6 年	5	昭和 5 5 年	15	昭和 4 0 年	39	平成 2 6 年	51	昭和 5 2 年	58	昭和 6 1 年	96	昭和 4 6 年	390
10	昭和 5 2 年	6	昭和 6 3 年	15	昭和 4 5 年	40	昭和 4 0 年	57	昭和 5 7 年	63	昭和 5 3 年	97	平成 1 7 年	390
11	昭和 5 7 年	6	平成 4 年	15	昭和 5 9 年	42	平成 1 4 年	59	昭和 4 6 年	65	昭和 4 7 年	99	昭和 4 2 年	391
12	平成 2 6 年	8	平成 1 3 年	17	平成 1 4 年	42	平成 1 8 年	59	昭和 6 2 年	66	昭和 5 6 年	100	平成 1 6 年	395
13	昭和 5 3 年	11	平成 1 4 年	17	平成 1 7 年	45	昭和 4 4 年	60	平成 2 9 年	67	平成 2 3 年	101	昭和 5 7 年	413
14	昭和 6 1 年	11	平成 1 5 年	18	昭和 4 7 年	46	平成 1 7 年	60	昭和 5 9 年	68	平成 6 年	103	平成 2 年	413
15	平成 2 0 年	12	平成 2 5 年	18	平成 2 7 年	48	平成 8 年	62	昭和 5 3 年	73	昭和 5 8 年	104	平成 3 年	422
16	昭和 4 6 年	13	昭和 4 5 年	22	平成 1 2 年	50	平成 2 9 年	67	平成 1 9 年	73	昭和 4 2 年	107	平成 1 8 年	432
17	昭和 6 3 年	14	昭和 6 1 年	22	平成 2 6 年	51	平成 9 年	70	平成 2 6 年	73	平成 1 7 年	109	平成 2 7 年	435
18	昭和 5 8 年	16	平成 8 年	22	平成 2 3 年	52	平成 2 8 年	72	平成 1 4 年	75	昭和 4 6 年	119	平成 2 8 年	437
19	昭和 6 2 年	16	平成 2 7 年	23	平成 8 年	55	昭和 4 1 年	73	平成 1 7 年	75	平成 2 8 年	119	平成 1 4 年	444
20	昭和 4 9 年	19	昭和 5 2 年	24	昭和 4 2 年	57	平成 3 年	76	平成 5 年	76	平成 1 3 年	120	昭和 5 8 年	450
21	昭和 5 9 年	21	平成 1 1 年	24	平成 9 年	57	平成 2 1 年	77	平成 1 1 年	79	平成 1 8 年	125	平成 2 5 年	450
22	平成 9 年	21	平成 2 1 年	24	昭和 5 3 年	58	昭和 4 2 年	82	平成 8 年	80	平成 1 6 年	134	昭和 5 6 年	452
23	昭和 4 1 年	22	平成 7 年	25	昭和 4 3 年	59	昭和 4 5 年	82	昭和 4 8 年	82	平成 3 年	138	平成 1 5 年	457
24	平成 2 年	22	平成 2 0 年	28	平成 1 6 年	61	昭和 5 1 年	84	昭和 4 2 年	85	昭和 4 4 年	140	平成 5 年	459
25	平成 1 8 年	22	昭和 4 2 年	29	平成 2 1 年	62	昭和 6 1 年	84	平成 1 2 年	94	平成 1 4 年	140	昭和 5 4 年	461
26	平成 2 9 年	24	昭和 4 3 年	29	昭和 5 8 年	63	平成 2 7 年	84	昭和 4 7 年	102	平成 2 2 年	140	昭和 5 5 年	468
27	昭和 4 0 年	24	昭和 6 2 年	29	昭和 5 6 年	64	昭和 6 3 年	86	昭和 5 0 年	103	平成 2 1 年	141	昭和 5 2 年	474
28	平成 7 年	24	昭和 5 6 年	34	平成 6 年	64	平成 2 4 年	86	昭和 5 5 年	104	昭和 5 9 年	142	平成 1 2 年	495
29	昭和 5 0 年	26	平成 5 年	34	平成 1 1 年	65	平成 1 5 年	90	平成 6 年	111	昭和 4 3 年	150	昭和 6 1 年	500
30	平成 4 年	26	昭和 4 6 年	35	昭和 6 2 年	66	昭和 5 2 年	92	昭和 5 8 年	113	昭和 5 0 年	166	昭和 5 0 年	516
31	平成 1 9 年	27	昭和 4 8 年	35	昭和 4 4 年	69	昭和 5 0 年	94	平成 4 年	117	平成 1 2 年	166	平成 9 年	516
32	平成 3 年	29	平成 3 年	35	昭和 5 0 年	69	昭和 5 7 年	94	平成 1 5 年	118	平成 9 年	168	平成 2 3 年	526
33	昭和 4 2 年	31	平成 1 7 年	40	平成 2 9 年	73	昭和 5 5 年	99	平成 1 8 年	121	平成 1 0 年	168	昭和 4 9 年	529
34	平成 2 5 年	35	昭和 5 7 年	41	平成 2 8 年	74	昭和 5 8 年	100	平成 1 0 年	127	平成 1 1 年	170	昭和 4 3 年	531
35	平成 2 4 年	36	昭和 4 9 年	43	平成 2 0 年	79	昭和 5 6 年	101	昭和 6 3 年	128	平成 2 5 年	172	昭和 4 8 年	533
36	平成 1 2 年	41	平成 6 年	44	昭和 5 1 年	80	昭和 5 4 年	104	平成 7 年	129	昭和 5 7 年	178	昭和 4 5 年	539
37	平成 2 7 年	41	昭和 5 9 年	46	平成 2 年	83	平成 1 9 年	107	平成 2 2 年	136	昭和 4 5 年	180	平成 2 1 年	540
38	平成 6 年	42	平成 2 8 年	53	平成 1 5 年	86	昭和 4 9 年	109	昭和 5 4 年	138	平成 5 年	186	平成 1 3 年	542
39	昭和 4 4 年	45	昭和 5 8 年	54	平成 1 0 年	87	昭和 4 8 年	119	平成 2 1 年	138	平成 元 年	191	平成 7 年	572
40	平成 1 5 年	54	平成 2 4 年	54	昭和 4 1 年	88	昭和 4 3 年	121	昭和 4 5 年	143	平成 2 7 年	192	昭和 6 3 年	582
41	昭和 5 5 年	54	平成 2 3 年	55	昭和 4 9 年	88	昭和 4 6 年	121	平成 1 6 年	149	昭和 5 2 年	196	昭和 4 7 年	590
42	昭和 5 4 年	57	昭和 5 0 年	58	平成 3 年	89	昭和 4 7 年	124	昭和 4 1 年	152	昭和 4 8 年	201	平成 1 1 年	611
43	平成 1 7 年	61	平成 2 2 年	64	平成 元 年	90	平成 元 年	134	昭和 5 6 年	152	昭和 5 1 年	202	昭和 5 1 年	637
44	平成 元 年	62	平成 2 年	67	平成 2 4 年	93	昭和 5 3 年	135	昭和 6 1 年	167	昭和 4 0 年	212	平成 2 2 年	650
45	昭和 4 5 年	72	平成 1 8 年	67	昭和 6 0 年	94	平成 4 年	136	平成 元 年	168	昭和 6 3 年	213	平成 4 年	662
46	平成 2 8 年	75	昭和 4 1 年	68	昭和 5 2 年	98	平成 2 年	138	昭和 4 3 年	170	平成 2 4 年	217	昭和 4 0 年	679
47	昭和 4 8 年	81	昭和 5 4 年	75	平成 1 3 年	98	平成 1 2 年	144	平成 1 3 年	179	昭和 4 9 年	226	平成 元 年	738
48	平成 5 年	82	昭和 5 1 年	76	昭和 5 5 年	103	平成 2 5 年	152	平成 9 年	187	平成 7 年	239	平成 2 4 年	743
49	平成 1 3 年	98	平成 1 0 年	89	平成 7 年	111	平成 2 2 年	155	昭和 5 1 年	191	平成 2 0 年	241	平成 1 0 年	745
50	平成 2 1 年	98	平成 元 年	93	平成 4 年	118	平成 1 0 年	169	平成 2 0 年	217	平成 4 年	250	昭和 4 1 年	848
51	平成 1 0 年	105	昭和 4 7 年	103	昭和 6 1 年	120	昭和 6 0 年	185	平成 2 4 年	257	昭和 6 0 年	430	平成 2 0 年	852
52	平成 1 4 年	111	昭和 6 0 年	141	昭和 6 3 年	126	平成 1 1 年	270	平成 2 3 年	275	昭和 4 1 年	445	平成 2 6 年	874
53	昭和 4 7 年	116	平成 2 6 年	179	平成 2 2 年	151	平成 2 0 年	275	昭和 4 0 年	341	平成 2 6 年	512	昭和 6 0 年	899

(2) 荒川上流4ダムの貯水状況等（平成29年7月3日0時現在）

6月15日以降の荒川上流4ダムの貯水量は、滝沢ダムが完成後の平成22年度以降では同時期で過去最低となっています。

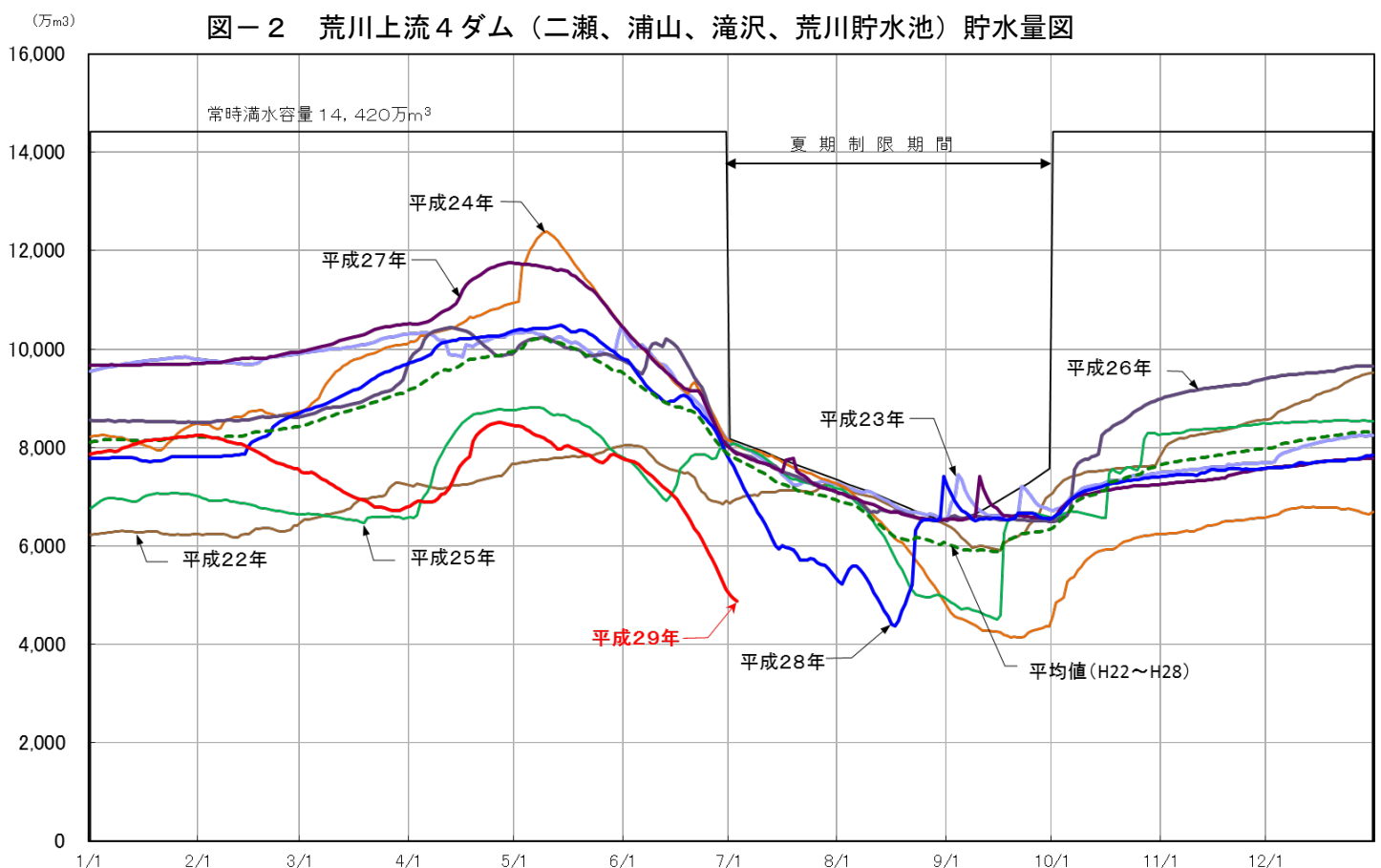
平成29年7月3日0時の貯水量は4,867万m³、貯水率60%（貯水量の平均値（平成22年～平成28年）に対する割合は63%）です。（表－3、図－2）

表－3 荒川上流4ダム貯水量

平成29年7月3日0時現在

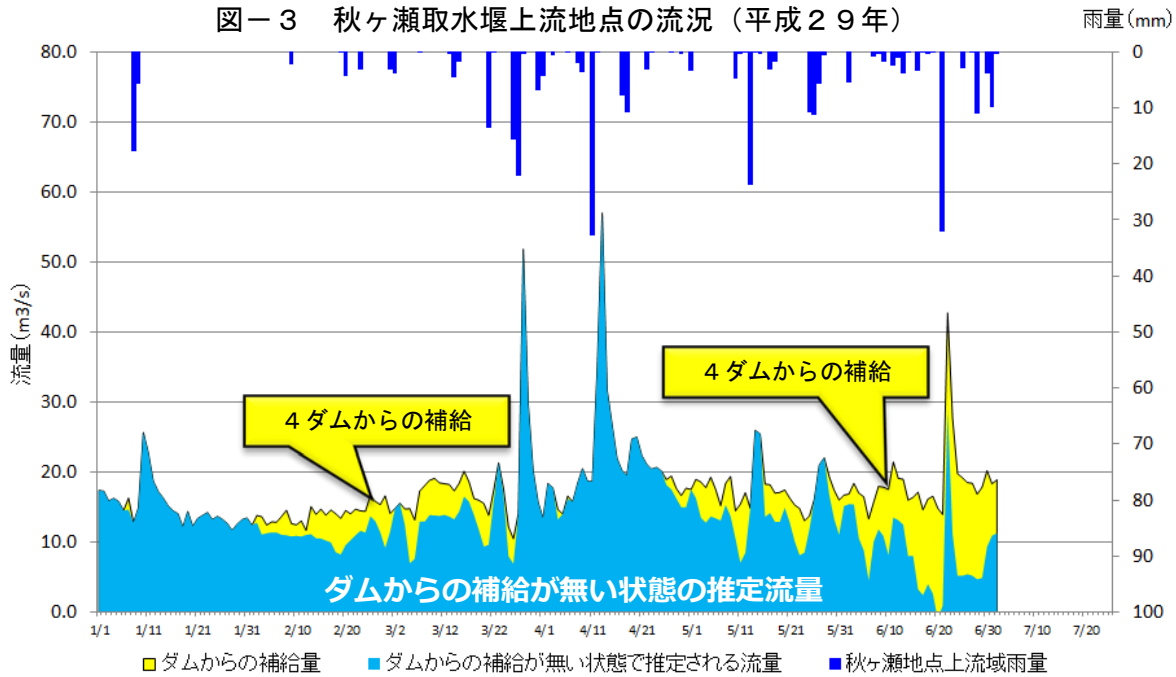
ダム名	有効容量 (万m ³)	貯水量 (万m ³)	貯水率 (%)	前日補給量 (万m ³ /日)
二瀬ダム	1,561	317	20	13
滝沢ダム	2,500	1,474	59	28
浦山ダム	3,300	2,316	70	25
荒川貯水池	760	760	100	0
4ダム合計	8,121	4,867	60	66
4ダム合計の平均値 (平成22年～平成28年)		7,756	(平均値に対する割合 63%)	

1. 有効容量は、夏期制限容量。
2. 貯水率は、有効容量（夏期制限容量）に対する貯水量の割合。
3. 前日補給量とは、前日の貯水量と本日の貯水量の差。（値が負の場合は、放流量より流入量が多く、ダムに水を貯留している状況です。値が正の場合は、流入量より放流量が多く、ダムに貯留した水を流している状況です。）



(3) 荒川上流ダム等施設の稼働状況（平成29年7月3日0時現在）

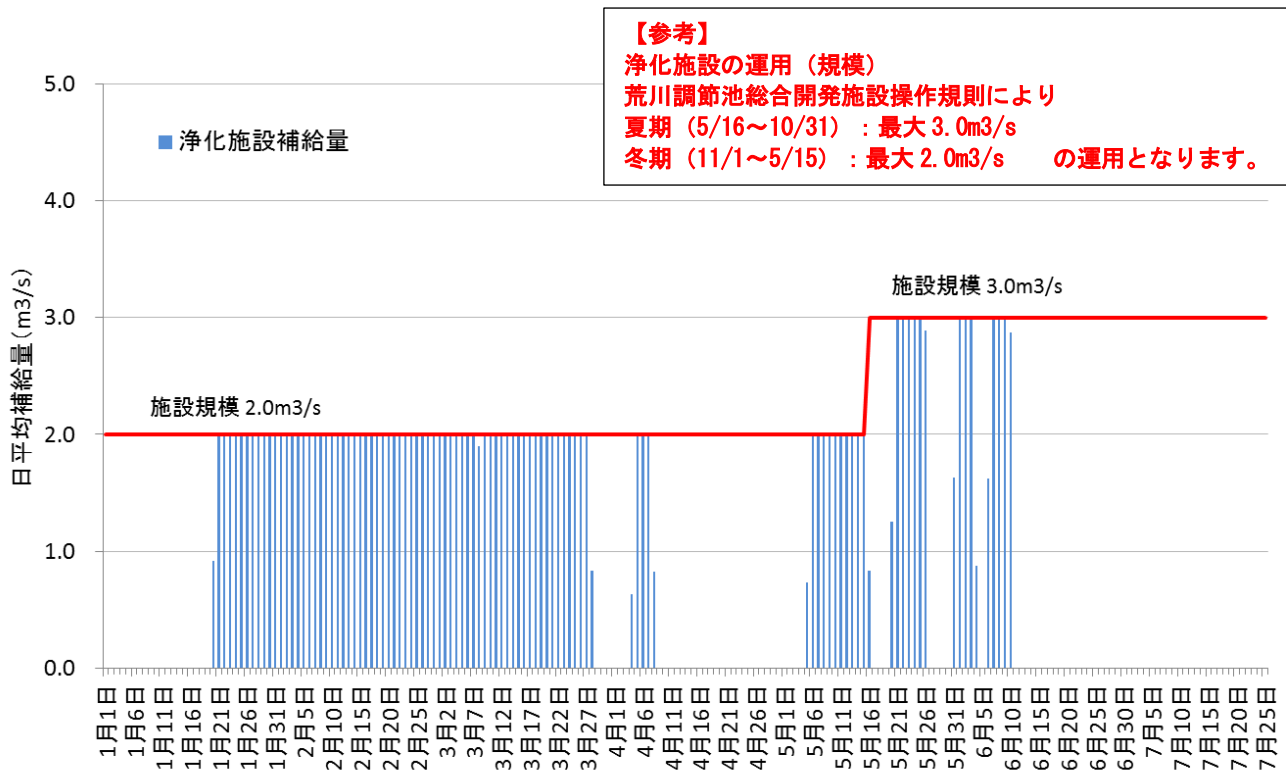
平成29年1月1日から7月2日までの期間で、荒川4ダム（二瀬・浦山・滝沢・荒川貯水池）から約5,270万 m^3 補給しました。（図-3）



【浄化施設（荒川第一調節池）の活用状況】

荒川第一調節池の浄化施設は1月1日以降、断続的に運用を開始し、7月2日までに総量約1,790万 m^3 （102日間）の補給をしています。（図-4）

図-4 浄化施設の運用状況（平成29年）



2. 今後の天候見通し

平成29年6月29日発表の気象庁地球環境・海洋部「関東甲信地方1か月予報（7月1日から7月30日までの天候見通し）」及び、6月23日発表の「関東甲信地方3か月予報（7月から9月までの天候見通し）」によると下記のとおりです。

<特に注意を要する事項>

期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。

<予想される向こう1か月の天候>

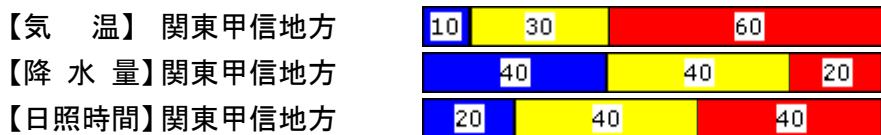
向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が少ないでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率60%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。日照時間は、平年並または多い確率ともに40%です。

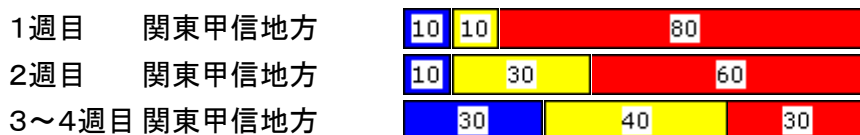
週別の気温は、1週目は、高い確率80%です。2週目は、高い確率60%です。

<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



凡例: 低い(少ない) 平年並 高い(多い)

<気温経過の各階級の確率(%)>



凡例: 低い 平年並 高い

<予報の対象期間>

1か月 : 7月 1日(土)～ 7月30日(日)
1週目 : 7月 1日(土)～ 7月 7日(金)
2週目 : 7月 8日(土)～ 7月14日(金)
3～4週目 : 7月15日(土)～ 7月28日(金)

＜予想される向こう3か月の天候＞

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

この期間の平均気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。

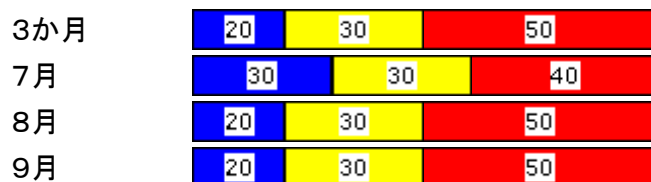
7月・・・期間の前半は、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。期間の後半は、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。

8月・・・平年に比べ晴れの日が多いでしょう。気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または少ない確率ともに40%です。

9月・・・天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。

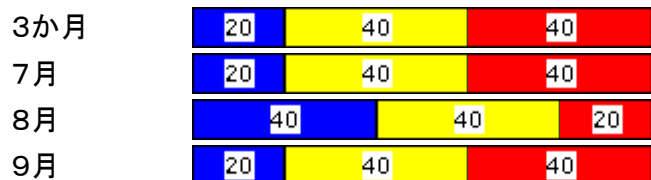
【気 温】

[関東甲信地方]



【降 水 量】

[関東甲信地方]



凡例: 低い(少ない) 平年並 高い(多い)

なお、気象予報に関する詳細、及び問合せについては以下の気象庁ホームページでご確認等お願いします。

★気象予報: 関東甲信地方 URL: http://www.jma.go.jp/jp/longfcst/103_00.html

《利根川水系・荒川水系の主要なダム位置図》

